

★★★地域の情報について★★★★★★★★★★★★★★

移転のお知らせ

弘前市障害者生活支援センターは土手町で皆さまのご相談にお応えしたり、イベントを開催し参加していただいておりますが、建物の老朽化などもあり、この度移転することとなりました。6月末までは土手町にお越しいただけますが、7月からは弘前市八幡町に新しく「弘前市障がい福祉プラザ」がオープンいたします。そちらの一角に移転し、引き続き皆さまのご相談や地域の情報発信、イベントの開催をいたします。アクセスなどご不便をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願い致します。くわしい場所などは次号ぷらっとにてお知らせいたします。

●移転先：弘前市障がい福祉プラザ内
弘前市障害者生活支援センター(弘前市大字八幡町1丁目9-17)
※弘前警察署、城北公園交通広場近くです。令和6年7月オープン予定!



堀内ピアカンのみなさんにつぶやきたい!

『車いすで家族旅行を楽しむ』

先日、田舎館の道の駅に隣接している博物館にて開催中のアーティストGOMAさんの作品展を見に行ってきた。GOMAさんは文字を読むことが困難な障がいとADHD(注意欠如多動症)二つの障がいを持つ発達障がい者にもかかわらず、すばらしい絵を描いている。絵の構想が緻密で細かく、鮮やかな色使いで大きいものから小さいものまであり、キャンパスのみならず、バスや建物の壁面など様々なものに描いている。田舎館駅舎に至っては天井や壁、椅子にまで描いており、迫力のある絵は感動的である。養護学校や小学校で絵の描き方を教えているので、以前支援センターでの教室開催をお願いしたことがあったが、全国各地を駆け回る忙しさで、日程の調整ができず、実現に至らなかった。とても不思議な絵の才能を持つアーティストGOMAさんの作品展は5月6日までの開催です。

作品を展示されている方へ

いつもセンターをご利用いただきありがとうございます。お知らせしております通り移転に伴い、支援センターに展示しております個人の作品をお引き取りいただきたくお願いいたします。移転先におきましては展示場所が限られ、場所も狭くなりますので、皆さまの作品を展示することができないと思われま。沢山の作品をセンターに飾っていただき、長年の間、華やかな雰囲気にしていただき心より感謝申し上げます。6月中旬までに来所いただければと思います。尚、お引き取りいただけない作品に関しましては、移転の都合上すぐに返却できませんので、よろしくお願い致します。

桜のつぼみも膨らみ始め、開花を楽しみにする今日この頃。4月からは気持ち新たに令和6年度がスタートします。これからも皆さまのお越しをお待ちしております。どうぞよろしくお願い致します。



編集後記

弘前市障害者生活支援センター情報誌

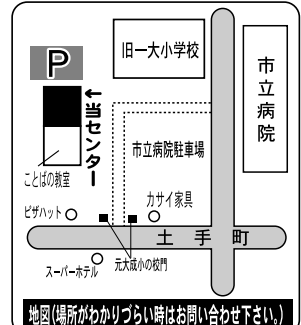
ぷらっと

第229号
4・5月号

発行日
令和6年4月1日

当センターは…診断や手帳の有無、障がい種別や年齢に関係なくご相談をお受けする総合相談窓口です。発達障がいのお子さんについてもご相談下さい。1・2月の相談件数は172件、相談実人員は104名でした。相談無料・秘密厳守ですので、お気軽にご相談下さい(匿名でもご相談いただけます)。

- ◆住所 弘前市土手町154-1(hirosaki-ssc@tenor.ocn.ne.jp)
- ◆電話 0172-31-2400 FAX 0172-31-2411
- ◆開館時間 9:00~17:00(開館時間以外は、バックアップ施設山郷館につながります)
- ◆休館日 毎週水曜日、年末年始 ※来所相談は予約をお願いします



「みんなの茶話会」

(2月19日実施)

コロナでずっと自由に集まっておしゃべりできない日が続いていましたが、久しぶりにみんなで楽しくおしゃべりできる「みんなの茶話会」が開かれました。お菓子を食べながら、自由気ままにお話することができました。一番盛り上がった話題はやはり「食」。それぞれのこだわりが詰まったテーマで積極的に話され、気持ちも高まります。初めましての方もいらっしゃいましたが、気兼ねなく参加していただきました。おしゃべりすることで日頃のストレスも軽減され、気分転換に繋がりますね。



ものづくり講座 (3月11日実施)
「ステンシルでオリジナルバックを作ろう」

A4サイズがすっぽり収まるバックに型抜きされたプレートをおき、スポンジにインクをつけていくと、簡単にかわいらしい模様が浮かびます。色むらが出来ないように何度も重ねつける工程は時間がかかりましたが、今回はウサギとクマのキャラクターをおしゃれにデザインしていきました。何色も組み合わせるとカラフルな可愛いバックが完成。しっかりした素材でできていますし、沢山の色でも大丈夫です。お出掛けが楽しみです。



ものづくり講座 (3月18日実施)
「春の絵手紙教室」

日増しにほかほか陽気となり、草花の芽吹きが感じられますね。桜の開花はもう少し先となりますが、小山内道子先生にご指導いただき、春らしい絵手紙を作ってみました。絵が苦手な方にも丁寧に教えていただき、沢山の絵手紙を描くことができました。淡い色使いが一層春を感じさせてくれ、フレームに入れる事で素敵なデザインの作品となります。一言添えて大切なお友達に送るのも良いですが、お部屋に飾って春を演出するのも良いですね。

